

秋の行楽シーズン到来！！船迫窯跡公園イベント情報

◎秋の特別展『縄文』

～日本人の原風景“縄文文化”の核心に迫る～

多様な縄文土器・土偶・石棒など、珍しい縄文時代の発掘資料が多数勢揃い。考古学でわかった縄文文化の核心に迫ります。

日時：10月16日(火)～12月2日(日)
9:00～17:00(入館は16:30まで)

場所：船迫窯跡公園体験学習館
入場：無料



杉ケ丸遺跡(伝法寺)出土土偶

◎窯跡コンサート2012『オカリナとパンフルートの夕べ』

～秋の夕暮。虫たちの涼やかな音色を背景に行われる野外コンサート～

船迫窯跡公園古代復元工房建物に特設ステージを組んで行います。竹灯籠で照らされるステージ上からはオカリナ(土笛)とパンフルート(竹笛の一種)の美しい音色が響きます。

日時：10月20日(土) 開場17:00 開演17:30(19:00終演予定)

場所：船迫窯跡公園古代復元工房建物
参加費：無料

◎記念イベント『オリジナルMyシーサーをつくろう！！』 ～沖縄地方に伝わる魔除け“シーサー”を粘土でつくります～

日時：11月11日(日) 10:00～12:00 場所：船迫窯跡公園古代復元工房建物

講師：宮村みつお氏 参加料：500円(材料費)

定員：30人(申込先着順) ※小学2年生以下は保護者同伴でお願いします。

申込：事前申込が必要です。11月2日(金)までに船迫窯跡公園まで電話でお申込みください。なお、定員に達しだい締め切らせていただきます。



どんなシーサーができるかな？

◎新指定 町文化財の紹介『小原正八幡神社のイチイガシとクス』

7月19日付けで小原正八幡神社鳥居右横にあるイチイガシとクスが、築上町文化財保護条例に基づく天然記念物に指定されました。

小原正八幡神社のイチイガシとクスは町内および近隣においても有数の規模であり、またその歴史的背景も然ることながら、二種類の樹木の根を一体として広がる樹形は特異であり、近隣でも類例を見ません。ゆえに歴史的にも自然景観的にも貴重であり、文化財として指定することで永く保護していくことが望ましく、町文化財保護委員会の答申に基づき、町教育委員会が町文化財に指定しました。

イチイガシ：胸高周囲378cm、樹高22m、推定樹齢150～200年。小原正八幡神社がかつての宇佐神宮領である角田荘内に立地することを歴史的背景として宇佐神宮内のイチイガシと兄弟木であるという地元伝承もある。

クス：胸高周囲370cm、樹高23m、推定樹齢150～200年。

※『大日本名所図録(福岡県之部)』(明治31年版)掲載の小原正八幡神社境内之図を見ると鳥居右横にまだ小さなクスと、クスの3倍はあるイチイガシと思われる木が描かれている。クスはイチイガシに比べて成長が早いことから、これらの木が今回文化財指定したイチイガシとクスの可能性が高い。(参考：『椎田町史(下巻)』P628)



左側がイチイガシ。右側がクス。種類の異なる2本の樹木の根が一体となっている樹形は大変珍しい。



進教育長より指定書を受け取る中川小原自治会長

◎築城中学生3年生職場体験

9月12日(水)～14日(金)までの3日間、築城中学校3年生の3名の生徒が職場体験で船迫窯跡公園を訪れました。

初日は窯跡覆屋建物の窓拭きをし、遊歩道に倒れていた大木の搬出作業を手伝いました。また、体験教室利用者と一緒に勾玉づくりや陶芸体験をし、遺跡から出土した土器の接合作業にも挑戦しました。

3名の生徒達はみんな一生懸命に仕事に取り組んでいました。



【問い合わせ】船迫窯跡公園 52-3771 (月曜日休館)